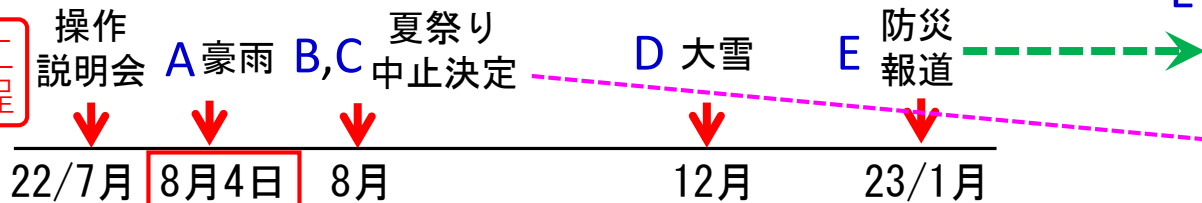


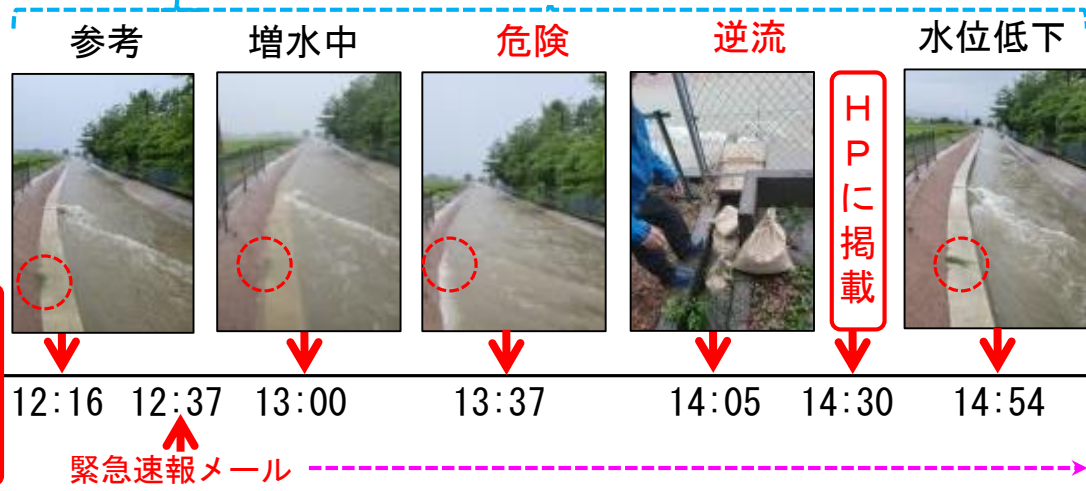


## 事例① 結ネットの活用

工程

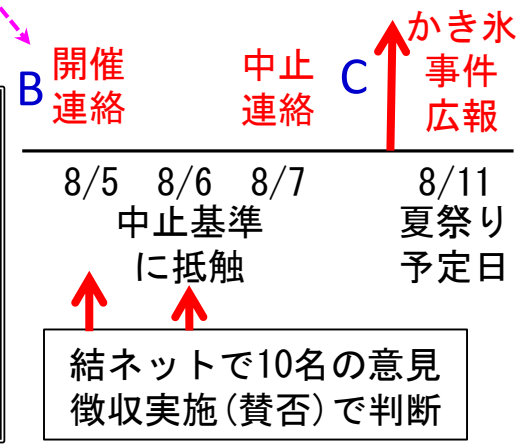


E



8月4日

《結ネット》  
中村用水 危険



### ○取組内容

- ・情報発信権限者(各会長等)に活用依頼
- ・日頃の会議招集や意見、賛否確認などに利用依頼

### 工夫したポイント★

- ・操作説明会を数回に分けて開催
- ・インストールの様子見的人達には口コミ作戦
- ・導入しないと情報が遅れると感じさせる
- ・数年間で全世帯導入を目指すと言った

即時の  
情報  
伝達  
に  
有効  
!!

### ○成果

- ・稼働後いきなりの豪雨、かき氷事件、大雪で活躍
- ・100名→150名にインスaller者増える
- ・会議案内などに使用始まる

### ○課題

- ・一部団体長(情報発信者)に消極的、無関心的な方
- ・ID数拡大時の予算の確保

### ○展開

- ・令和5年度は300IDに増やす
- ・全11町内会の役員会などに拡大(令和4年は4町内会)

コミュニティ林中 検索





## 事例② 結ネット 安否確認(防災訓練)

《防災訓練(避難訓練)》  
令和4年11月27日(日)

**「安否確認カード掲示」集計表**  
対象：林中地区全戸 1,313戸

| 町内名  | 全戸数  | 掲示戸数 | 無事で済んだ |
|------|------|------|--------|
| 乙丸町  | 66   | 32   | 4      |
| 菅波町  | 47   | 28   | 4      |
| 藤波   | 147  | 39   | 27     |
| 田地町  | 22   | 13   |        |
| 坊丸町  | 25   | 14   | 3      |
| みずほ  | 390  | 235  | 30     |
| 木津町  | 181  | 80   | 29     |
| 今平町  | 82   | 50   | 2      |
| 上二口町 | 34   | 17   | 1      |
| 平松町  | 148  | 45   | 3      |
| 剣崎町  | 89   | 58   | 4      |
| 合計   | 1231 | 611  | 107    |

林中地区自主防災会



《事前受付・検温》



《受付・カード記入》



《安否確認カード掲示・集計》  
《結ネットによる安否確認状況》

**安否確認状況**  
対象者：152名

| 時間       | 結ネット |      |      |    |
|----------|------|------|------|----|
|          | 連絡無  | 至急支援 | 連絡希望 | 無事 |
| 27日 8:32 | 120  | 5    | 2    | 60 |
| 9:00     | 60   | 6    | 2    | 68 |
| 9:30     | 58   | 6    | 2    | 72 |
| 10:00    | 56   | 5    | 2    | 74 |
| 10:43    | 45   | 5    | 4    | 83 |

林中地区自主防災会



訓練開始約10分後に  
各家庭を見回り集計

ワンタッチで切り替わり自動的に集まっ  
てくる時間経過で連絡無しが減少



《消火器訓練》



《AED訓練》



《消防署による講演》

### ○取組内容

- ・従来の家庭単位の安否確認を個人単位の安否確認を追加
- ・時間の経過と共に実態が把握できる

### ★工夫したポイント★

- ・事前案内して簡単なので回答希望を伝える
- ・会場でも説明実施で未解答者も回答に応じる
- ・各家庭を見回らなくても良い



《安否確認カード》

### ○成果・課題・展開

- ・もしもの時は「何時でもつながってる」という安心感
- ・短時間で被害状況の把握に大いに役立つ
- ・利用者の拡大(ID発行されているが未インストール者)
- ・システム運営にはある程度のITスキル必要(役員任期で交代した時の課題)
- ・予算の確保
- ・全員が情報発信になるという自覚意識づけ



《結ネット》  
《災害モード》